

のびゆく 中和っ子

かしこく なかよく 元気よく

旭市立中和小学校

令和4年11月15日

NO. 14 (すずがね祭り特集号)



芸術の秋……11月12日(土)すずがね祭りは、まさに芸術を満喫する一日となりました。午前は、児童発表と音楽体験、午後は、PTA主催による芸術体験教室を実施しました。今回は、児童の活躍や体験の様子を写真で紹介します。



【第1部 児童の発表】

4～6年「やさしさに包まれたなら・COSMOS」の2曲の合唱発表、1～3年のダンス発表、ダンスクラブの発表を行いました。



中和っ子の元気が大爆発。高学年、低学年それぞれの良さが表現されました。

【第2部 音楽体験教室】

スチールパンやカホンという楽器の演奏を聴いたり、実際にリズム打ちを体験したりして、音楽を楽しみました。体全体を使ってリズムを感じる中で、心の開放ができたように見えました。



講師 近藤 剛志 先生

近藤 大和さん (やまちゃん)

北原 智也 先生

【第3部 芸術体験教室】



低学年 陶芸体験

講師 陶芸家 近藤 寧先生

中学年 書道体験

講師 書道家 平山 爆風先生

高学年 黒板アート体験

講師 黒板アート作家 すすき らな 先生

旭市在住の芸術家をお迎えし、低学年・中学年・高学年に分かれて体験活動を行いました。コーディネーターは、「アマビエ」でお世話になったモンゴルマンさんです。どの児童も真剣な表情で作品作りに取り組んでいました。



コロナを吹き飛ばす、熱い体験活動ができた1日でした。ご協力ありがとうございました。